

令和4年度の検討目的及び取組方針

1 本検討会の目的

- 過去の災害時における教訓を踏まえ、大規模災害の発生時においても、被災者へ迅速かつ安定的に物資が供給できるように、官民が連携・協働して取り組むべき課題について検討し、具体的な取組みを進めていくことを目的とする。

2 令和3年度検討成果の概略

- 集積・配送拠点（市有施設）の運営では、人員や資機材の不足が発生する可能性があることから、各集積・配送拠点（市有施設）周辺に位置する民間事業者等のうち、集積・配送拠点（市有施設）の運営に必要な支援人員の派遣、資機材提供に御協力いただける主体等の位置情報・連絡先情報が共有された「支援協力者マップ」を作成。
- 官民合同の凶上訓練結果から、可能な限り早期に、民間施設等を活用した集積・配送拠点の開設・運営の重要性が指摘。「神戸市災害時物資供給マニュアル」の冒頭に『本マニュアルの基本原則』として「可能な限り早期に、陸の集積・配送拠点（民間施設）の開設・運営」を官民連携により実施することを、マニュアル改定方針として確認。

3 検討目的及び取組方針

- 実際の民間施設等を活用した集積・配送拠点の開設・運営の実動訓練の実施及び支援協力者マップの情報更新及び訓練運用を行うことを令和4年度目標とする。
- 下記を目的に実動訓練を実施し、その結果を踏まえてマニュアル改定を実施する。
 - 実際の民間施設等を活用した集積・配送拠点の開設・運営の調整を行う際の、関係主体の役割分担・手順（官官連携、官民連携）、情報伝達内容・手段、民間施設内での災害時物資受入れ・配送体制の確認及び課題検証
 - 集積・配送拠点（民間施設）の立ち上げ・運営プロセスにおいて支援協力者マップを活用する手順の確認及び課題検証

表 1 令和4年度の検討スケジュールと検討事項

回	時期・場所	検討概要
（事務局調整作業）		<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度検討成果の整理 ・ 実動訓練の計画概要検討 ・ 関係主体への事前ヒアリング調査、現地視察の実施
第1回検討会	7月20日 参集・Web開催 神戸市危機管理センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度の検討目的及び取組方針 ・ 神戸市災害時物資供給：実動訓練 企画概要 ・ 防災アクションカード（例）について ・ 検討委員の連絡先情報更新及び検討委員間の共有可否について
実動訓練	9月8日 参集開催 佐川急便営業所 住友倉庫ポートアイランド営業所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会場参集による実地訓練 ・ 振り返りミーティング、課題検証アンケートの実施
（事務局調整作業）		<ul style="list-style-type: none"> ・ 実地訓練の成果・課題のとりまとめ ・ マニュアル改定作業
第2回検討会	年内又は年明け頃 書面開催 （※必要に応じて参集開催を検討）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実動訓練の成果・課題のとりまとめ結果報告 ・ マニュアル改定（案）の提示 ・ 防災アクションカード（案）の提示